

# けやき

平成 26 年度  
1 月 号

No.4 4 6  
練馬区立南が丘小学校  
校長 上野 和彦

## 2015年の幕開けにあたり

校長 上野 和彦

新年明けましておめでとうございます。本年も昨年同様のご支援・ご協力の程、よろしく願いいたします。

さて、今年は、「乙未（きのと ひつじ）」歳です。

ヒツジは、約一万年前に西アジアや中央アジアに生息していた野生種が家畜化されたと考えられています。ヒツジといえはすぐ羊毛製品を連想しますが、衣料の材料となるのはだいたい後のことで、当初は主に食用として、その肉や乳が利用されていました。日本にヒツジがやってきたのは江戸時代末期とされています。つまり、その間、「未（ひつじ）」は言葉だけあって、誰もその姿を見たことのない幻の動物だったわけです。その証拠に江戸時代の干支の「未」の絵には、ほとんどヤギが描かれていたそうです。



(名古屋市北区 羊神社)

ヒツジは、おとなしい穏やかなイメージがありますが、一方で「羴羊籬に触る（ていよう まがきに ふる）」ということわざがあります。羴羊はオスのヒツジを指し、籬は竹などで編んだ垣根のこと。オスのヒツジが垣根にぶつくと角を突っ込んだまま退かない、つまり、落ちていて退却すれば道が開けるのにそれをしない状態を表しています。問題に直面したときは、大局的にもものを見なければならぬという意味です。

また、漢字の一部に「羊」が含まれているものには、「羊+大=美」「羊+食=養」「羊+我=義」「善」「祥」「洋」「翔」「達」などがあり、主体的な学び、人間としての生き方に関連した重要な漢字が数多くあります。このような漢字にあやかり、21世紀型学力である「基礎力」「思考力」「実践力」の育成、子どもの健全育成に邁進したいものです。

さて、1月23日（金）には、練馬区小中一貫教育研究グループとしての2年間の報告を練馬文化センターで行います（小中一貫教育フォーラム）。本校では、今後も、引き続き南が丘中学校との小中一貫教育を発展・充実させていきます。そのほかにも、理数教育の充実、ICT機器の活用、現行の学習指導要領全面実施4年が経過した

### 新春 QUIZ 【対象：小学5年以上】

和が49になる大、中、小の3つの素数がある。  
・大は小の6倍より大きく、中は小の3倍より小さく、大は中の3倍より小さいという。  
この3つの数の積を求めよ。

段階での各教科・領域での内容・方法上の課題の明確化及び改善、指導計画の修正、学校行事等の検討・再構築など、28年度から実施される三期制を見通して取り組むべきことは山積しております。それらの一つ一つの取組を通して、「自立・協働・創造」を合い言葉に教職員の英知とチームワークのよさを発揮し、子どもたちの成長に喜びを感じながら、「きらり かがやく 南が丘」を創っていきたいと思います。